

HSK

なんれんくしろ

昭和48年1月13日

第三種郵便物認可

HSK通巻第298号

発行 平成9年1月10日発行

毎月10日発行1部100円

(会費・協力会費に含まれています)

編集 財団法人北海道電通郵便局支部

発行 北海道身体障害者団体定額発行物協会

第19号



お知らせ！

今年も特定疾患医療受給者証交付申請(継続)の時期がやって来ました。

1. 申請書類__①特定疾患医療受給者証交付申請書(正副2部)
②個人調査票

2. 提出期限__平成9年2月1日～中旬まで

今年度の書類は、去年の交付時に保健所より郵送されているはずですので、お確かめ下さい。

もし紛失された場合は、医療機関には置いてありませんので、釧路保健所予防課予防係まで連絡して下さい。☎0154-22-1233



新年交流会のお知らせ



例年になく、雪の少ない新年を迎えましたが、皆様お変わりありませんか？

ホンコンA型という悪性のインフルエンザウィルスが、猛威を奮っているようですので、外から帰ったら必ずうがいをして、風邪の予防に努めましょう。

道路もアイスバーン状態で危険ですから、充分気を付けて歩きましょう。

さて、皆様お待ちかねの新年会の時期がやってまいりました。患者同士の交流の場として、下記の要領で今年も開催したいと思います。時節柄、外出しにくい事とは思いますが、足元に用心して、是非ご出席下さい。楽しいゲームなども予定しておりますので、多くの方々のご参加を役員一同お待ちしております！

記

と き ☞ 平成9年2月6日(木) 午後6時より
 ところ ☞ 福祉会館3F小ホール(幸町9-1 ☎23-6471)
 参加費 ☞ 2千円



※参加申し込みは、各部会毎に取りまとめて(部会のない方は直接)
 1月30日(木)までに佐藤さんへ連絡して下さい。

- | | | |
|----|-------------------|--------|
| ◎腎 | 友 | 会(佐藤) |
| ◎バ | ジャー病友の会(石井) | |
| ◎小 | 鳩 | 会(田名部) |
| ◎肝 | 炎友の会(小栗) | |
| ◎リ | ウマチ友の会(岩崎) | |
| ◎膠 | 原病友の会(鈴木) | |
| ◎橋 | 本病友の会(内山) | |
| ◎オ | ストミー協会(諸橋) | |
| ◎パ | ーキンソン病友の会(木谷) | |
| ◎二 | 分脊椎症児(者)を守る会(石戸谷) | |

◆ これまでの主な活動内容 ◆

月 日	行 事 名	場 所	参加人数
10月 4日(金)	'96くしろ健康まつり	国際交流センター	6名
10月26日(土)	パーキンソン病懇談会	福祉会館	29名
10月26日(土)	リウマチ講演会	婦人会館	30名
11月 9日(土)	筋無力症医療講演会	生涯学習センター	25名
11月10日(日)	バージャー病総会	市民文化会館	8名
11月16日(土)	膠原病医療相談会	福祉会館	12名
11月24日(日)	釧路地方腎友会20周年記念祝賀会	生涯学習センター	120名
1月23日(木)	なんれんくしろ第19号印刷・発送	身障者福祉センター	15名

◆ その他の会議・行事の出席について ◆

月 日	会 議 ・ 行事名	場 所	主 催 者	出 席 者
10月6日(日)	ポテリンピック'96	別保 イモ畑	ボランティアサークル 微・すけと隊	佐藤・青田 山本・引敷林
10月8日(火)	釧路市に男女共同参画 プランを提言する会	福祉会館 (釧路市社会教育課)	同事務局	佐藤支部長
10月22日(火)	〃	〃	〃	〃
11月5日(火)	〃	〃	〃	〃
11月26日(火)	釧路市障害者施策推進 協議会	総合福祉 センター	釧路市 福祉部	佐藤支部長
〃	釧路市障害者の福祉計画 市民の意見を聞く会	〃	〃	岩崎運営委員

(難病連関係会議)

12月1日(日)	第16回全道支部協議会	北海道 難病センター	難病連 本部	小栗副支部長
----------	-------------	---------------	-----------	--------

◆ 今後の活動予定 ◆

月 日	事 業 ・ 行 事	場 所
1月25・26日(土)	道東7支部役員研修会	中標津町総合文化会館
2月 6日(木)	釧路支部新年交流会	福祉会館小ホール

リウマチ友の会

講演会開催される

日本リウマチ友の会釧路連絡会

代表 大貫

勇

日本リウマチ友の会釧路連絡会は、十月二十六日に釧路根地域婦人会館に於て講演会を開催しました。

この催しは、医療講演会として例年定期的に実施しているもので、リウマチについての医療講演が主でありましたが、今回は会員の中より、リウマチ人生のなかにある、励みになる講演を聞きたいとの要望があり、釧路市丹頂鶴自然公園の高橋良治先生にお願いし、開催することができました。

高橋園長先生は、「釧路湿原とタンチョウ」と題してスライドを映しながら講演されました。

会員や一般市民の方々を始め、難病連の皆様にも参加を頂き大変心強く思いました。深く感謝申し上げます。

ユウモアにあふれる先生のお話と、素晴らしい釧路湿原の四季にふれながら、昭和三十三年の同園開園以来のタンチョウの飼育、観察一筋の、同園長ならではの豊富なエピソードが飛び出し聴衆を楽しませてくれました。会員の皆さんも病気を忘れた一時であったと思います。高橋先生には、ご多忙のなか、しかも自分の休日に対しリウマチ友の会のために裂いて頂き、またリウマチに対し

ても、「私は、勉強不足であった。こうした方々の会があることも知らなかった」と話され、ご理解とご支援を頂きましたことも、何よりの励みであったことを、ここに明記させて頂き、心から感謝を申し上げますと共に、深く敬意を表します。

釧路根地区筋無力症

医療講演会を終え

青田 典子

去る十一月九日「まなぼと」で、釧路労災病院の下先生を講師にお願いして、患者九名、家族・看護婦さん・保健婦さん・友の会事務局・難病連釧路支部の皆さんのお手伝いを含め、二十五名で開かれました。

私自身十二年の病歴で、日頃、自分が病気のなのを忘れるような生活をしていましたが、皆さんのお話を聞いて発病当時の不安な日々を思い出しました。

気持ちと身体を自分で、コントロールするのはとても難しい事だと思えますが、一人では難しい事でも、仲間が集まれば情報も得られ、知恵もわいてきます。できる事なら、今回の講演会で終わるのではなく、コーヒを飲んで集まるだけでも、続けていけたらと言う事で散会

になりました。

お手伝いをして下さった、釧路支部の役員の皆様、遠路駆けつけて下さった、道支部の皆様、ありがとうございました。

釧路腎臓会二十周年記念会

開催される

釧路地方腎友会 金井 英雄

平成八年十一月二十四日の日曜日午前十一時より、釧路市生涯学習センター「まなぼと」にて、釧路腎臓会足二十周年を迎え、記念式典が行われました。会員・家族・来賓と百二十名を超える方々によりまして無事終えることができました。会長より二十年を迎えられた四名の方々に、通院・入院の繰り返しなどがある中に二十年間尽くされた、その労苦に対し敬意を表し、記念品と賞状が贈られました。また十年を迎えられた十二名の方々に、記念品と賞状が贈られました。次に、透析患者のために理解を示され、数々のお力添えを頂いた、釧路市前市長鰐淵俊之氏に対して、記念品と感謝状が贈られました。つづいて、釧路腎臓会顧問の伊藤武一道議と高橋宏政市議に対しても、記念品と感謝状を贈りました。

それに私たち透析患者が、一番お世話を頂いている、各病院の先生、また婦長さん、看護婦さん、臨床工学士、栄養士さんに対し感謝状が贈られました。

こうした感謝の時間が流れた後、釧路聴力障害者協会蝦夷太鼓研究会の皆様による、アトラクションが行われ、太鼓二曲を演奏して頂き、少しの間式典で緊張していた心を和らげる、素晴らしい曲に聞きました。

演奏の余韻が残る中、六名のご来賓の皆様から、お祝いのお言葉を頂きました。

最後に、沢山の方々より祝電を頂き、式典を終了しました。

午後より開かれた、小山内美智子さんの講演は、「障害者も積極的になり 社会に参加しよう」との標題のもとに、私たちを励まして下さいました。

どうも、有り難う御座いました。心より深く感謝を申し上げます。



友の旅たちから

パーキンソン病友の会 大内 神助

K氏のさみしい死に思う。もう一周忌、私がK氏を知ったのは、難病連の慰安で、帰りに車で送ってもらった時からで、幾度かSスナックで飲んだことが懐かしく思い出される。

ある日、我が家に遊びに来て、ベッドに起きあがるために付けたロープを見て、「これ、いいね」と言ったので、同じようにロープに結び目を付けて作ってあげた。

二・三日して、寝起きが楽になったと喜んでいた。

私が引越してから、病院で一・二度あった。

「ヘルパーさんを頼んだら」と再三言っていたのだけれど、保健婦さんに、死んで幾日かたってから見つかつたと聞いて、信じられなくて電話をして見たが、「現在使われておりません」とのコールにさみしさが込み上げてきた。

独り暮らしで、死後何日もたってから見つけられたと言うことは、余りにもさみしい。明日は、我が身かも知れない。

「声かけ運動」をしてもらいたい。難病という病名に限らず、老人の独り住いや、家族がいても昼間は一人ということなどには、会員同志で「声をかけあう」「ボケ防止に外に出て仲間と話しあう」。そして、ヘルパーさん・ボランティアさん・保健婦さんなどの協力も必要で、

訪問先で声をかけて頂きたい。

新聞で「徘徊老人SOS」を見たが、病名に関係なく隣近所の患者同志が声をかけあう。特に独り暮らしの人には、「お元氣コール」を、電話でせめて週一回掛けてもらえないものか。料金は患者持ちで、月に四回としても四十円くらいと思う。NTT・警察・消防・社協・保健所などのご協力が頂けないものか……。

* * * * *

楽しかった

クリスマスマスム云

日本リウマチ友の会釧路連絡会

今野 悦夫

去る十二月十四日、恒例の『クリスマス会』が、それは楽しく開催された。

今年はネェ！おいしい「お弁当」に「ゲーム」、そして「日本舞踊」の発表までありました。臨時のステージ（？）が狭くて、踊り手の加藤さんには、大変申し訳なかったと思っております。手首や肘が痛いだろうに「古城」を華麗に踊って下さいました。

素敵な加藤さん！大貫代表も会員の皆さんも拍手・拍手でしたヨ。予告なしの番組に、皆さんの驚きと感激。

そして黄色い歓声、若さがみなぎっていました。(?)
会場が盛り上がる中、ミニ・バザーも行われ、皆さん
提供の品もアツと言う間に完売しました。
珍しい品々も売れたけれど、「ふき」の人気にも驚き
ました。ひとりで三・四人分も、買っていた人もいま
した。

「リウマチの会の今年は、楽しい一年だったネ」

「今年は手術をしたけれど、ガンバったのヨ」

「来年の旅行会に期待しているワ」

「風邪、ひかないようにネ」

でクリスマス会は終了しました。

皆さん、その後如何ですか、再会を楽しみにしていま
す。

日本リウマチ友の会全国大会に掲げた標語、『明日に
希望を』を胸に占めて、みんなで援け合って、病気に負
けずに頑張って行きましょう。



クリスマス会で開かれた
バザーでの 笑顔！ 笑顔！

♡ 心の健康フェスティバル ♡

《日 時》平成9年2月15日(土) 13:30~15:30

《場 所》釧路市民文化会館(治水町12-10 ☎24-5005)

《内 容》1. 講演会…講師: アグネス・チャン氏

演題: みんな地球に生きる人

～日本の国際化と子供の未来～

2. パネル展…精神保健に関するパネル

3. 物産展…道内の精神障害者授産施設・共同作業所の製品の
展示・販売

《入 場》無料

《主 催》北海道釧路保健所

□ J P C の署名を集めましょう! □

J P C の国会請願署名を集めましょう。

昨年度は衆参両院で採択されるところまで前進しました。私たちの切実な声を署名に託して国会へ届けましょう。3月末が集約日です。募金のご協力もお願いします。

● 難病予算の大幅増額を

● “谷間の難病患者”のための福祉を

● 行き届いた看護と介護を

● 専門病院の整備を

● 年金制度の充実を

● 患者の拠り所「難病センター」を



日本患者・家族団体協議会

〒171 東京都豊島区目白2-38-2 紫山会ビル TEL 03(3985)7591

北海道難病連加盟団体一覧

釧路支部

1997年現在

団 体 名	疾 病 名	代 表 者	連 絡 先
北海道腎臓病患者連絡協議会 釧路地方腎友会	腎 臓 病	掛 札 聖	
北海道肝炎友の会 釧路支部	肝 炎	小 栗 恒 穂	
日本リウマチ友の会北海道婦 釧路連絡会(ひまわり会)	リウマチ	大 貫 勇	
全国膠原病友の会北海道支部 釧路地区連絡会	膠 原 病	渡 部 小夜子	
北海道バージャー病友の会 釧路支部(碧空会)	バージャー病	石 井 彰	
北海道小鳩会 釧路地区連絡会	ダウン症候群	佐 藤 治	
北海道橋本病友の会 釧路地区連絡会	橋 本 病	内 山 由貴子	
日本オストミー協会 北海道支部 釧路分会	人工肛門・膀胱	諸 橋 国 明	
全国パーキンソン病友の会 北海道支部 釧路ブロック	パーキンソン病	大 内 神 助	
全国二分脊椎症児(者)を守る会 釧路地区連絡会	二分脊椎症	石戸谷 豊	
全国筋無力症友の会北海道婦 釧路地区連絡会(予定)	筋 無 力 症	(青 田 典 子)	
北海道ベッチェット病友の会 釧路地区連絡会(予定)	ベッチェット病	(尾 崎 友 子)	

◎あすなろ会(個人参加難病患者の会) ◎乾癬の会 ◎再生不良性貧血患者と家族の会 ◎全国心臓病の子供を守る会 ◎胆道閉鎖症の子供を守る会 ◎日本てんかん協会 ◎プラタナスの会(プラダ・ウィリ症候群親の会) ◎北海道ALS(筋萎縮性側索硬化症)患者・家族の会準備会 ◎北海道潰瘍性大腸炎・クローン病友の会 ◎北海道後縦靱帯骨化症友の会 ◎北海道脊髄小脳変性症友の会 ◎北海道側弯症児を守る会 ◎北海道多発性硬化症友の会 ◎北海道低肺の会 ◎北海道ヘモフィリア(血友病)友の会 ◎未熟児網膜症から子供を守る会 ◎もやもや病の患者と家族の会 ◎筋ジストロフィー部会

(以上29団体30部会)

(連絡先)(財)北海道難病連釧路支部 支部長 佐藤 信 洋

HSKなんれんくしろ

HSKなんれんくしろ№19号 昭和48年1月13日第三種郵便物認可
 編集人 財団法人北海道難病連釧路支部 1997年1月10日発行HSK通巻298号(第18108期)
 釧路市白金町20-5 ☎0154-23-5435(FAX) 発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川久美子
 (750部印刷) 札幌市中央区北9条西19丁目55番地 ☎011-622-5190